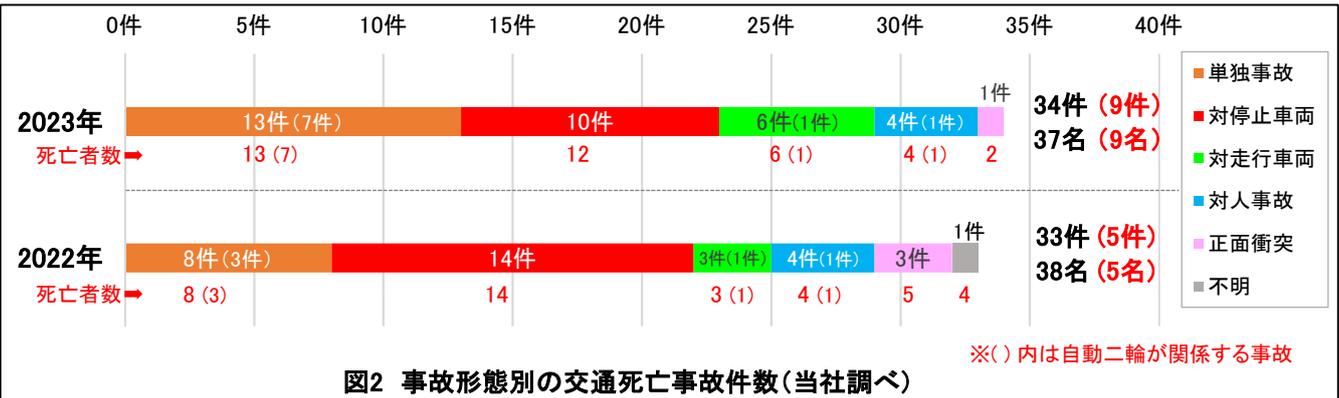
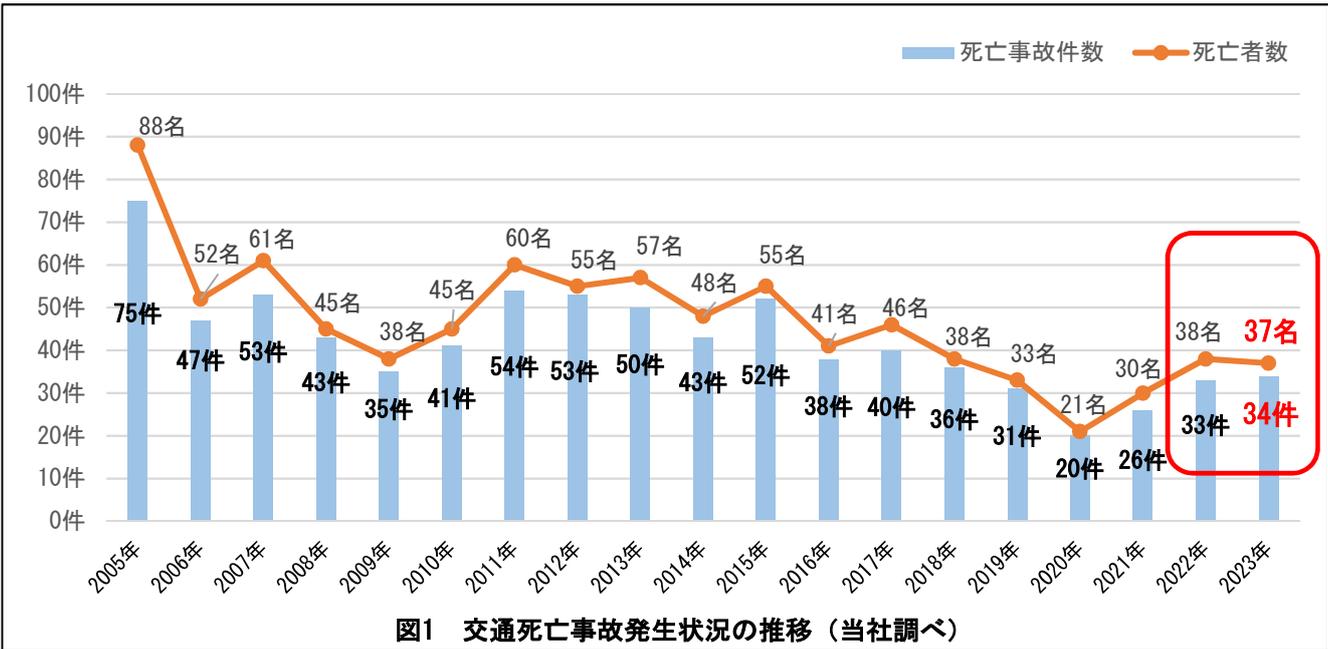


## 2023年における交通死亡事故の発生状況と 安心安全な高速道路を目指した交通事故防止の取組み

中日本高速道路株式会社が管理する高速道路で2023年(1月1日～12月31日)に発生した交通死亡事故について取りまとめましたので、お知らせします。(NEXCO 中日本調べ)

- ① 2023年の交通死亡事故件数は34件、死亡者数は37名で、2022年と比べ、件数は1件増加、死亡者数は1名減少しました(図1参照)。
- ② 2023年は、自動二輪が関係する事故が9件で、2022年と比べて4件増加しました。(図2参照)
- ③ 交通死亡事故の形態は、単独事故が13件と最も多く、この内、自動二輪の単独事故が7件を占めました(図2参照)。
- ④ 高速道路上で停止している車両に衝突する死亡事故は10件発生し、2022年と比べて4件減少しました(図2参照)。



〈参考〉

当社管内の事故件数は、通行台数の増加に伴い増加傾向にあります(表1参照)。

表1 当社管内の事故件数(当社調べ)

	事故件数			通行台数(日平均) 単位:千台/日
		うち死傷事故件数*		
			うち死亡事故件数	
2023年	12,779件(106%)	1,211件(112%)	34件(103%)	2,024(104%)
2022年	12,015件	1,081件	33件	1,947
2021年	10,555件	965件	26件	1,835

( )内は対2022年比

※死傷事故とは、死亡事故および負傷事故の件数

## 交通事故防止に向けた主な取組み

### 1. 交通事故防止対策

- ① 事故多発区間での集中的な交通事故対策を進めています。
- ② 「みちラジ」の機能拡充により交通事故防止に役立っています。

### 2. 交通安全啓発

- ① お客さまの交通安全意識を高めていただくため、交通安全キャンペーンを継続して進めています。
- ② SNS の活用や関係団体と連携した交通安全啓発の取組みを進めています。

### 1. 交通事故防止対策

#### ① 事故多発区間での集中的な交通事故対策

2018 年は道路延長比で 17% を占める 41 区間で総事故件数の約 3 割を占めていたことから(図 3 参照)、これらの区間を事故多発区間と位置付け、管内では 41 区間の集中的な取組みを進めています。2023 年は注意喚起看板(写真 1 参照)の設置等の交通事故防止対策を行いました。2023 年までに対策を完了した 37 区間では、対策前の 2018 年と比較し、交通事故率(件/億台キロ)が約 17% 減少するなどの効果が表れています(図 4 参照)。2024 年は残る 4 区間で、カラー薄層舗装(写真 2 参照)の設置等の対策を実施する予定です。

管内供用延長：2,078km(2018年12月末時点)  
事故件数：13,595件(2018年1月～12月)

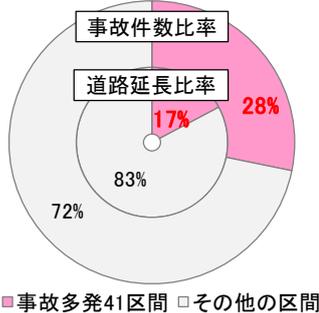
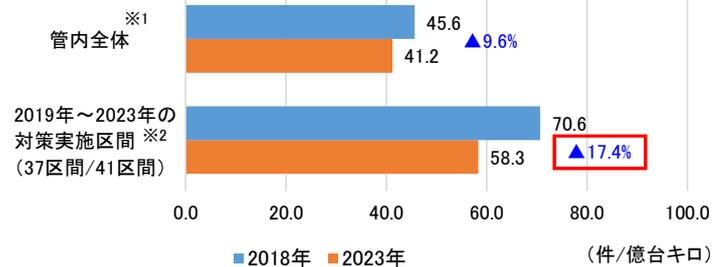


図 3 2018 年における事故多発区間の道路延長比率と事故件数比率の関係

#### 事故多発区間の事故率



※1 管内全体の事故率は速報値  
※2 対策実施済区間の事故率の平均値

図 4 管内全体の事故率と事故多発区間の事故率の推移



写真 1 注意喚起看板の設置  
北陸道 木之本～敦賀(2023 年 12 月対策完了)



写真 2 カラー薄層舗装のイメージ  
(写真は中央道 多治見～小牧東の施工例)

## ② 「みちラジ」の機能拡充

高速道路を走行しているお客さまの位置情報をもとにスマートフォンで交通情報を聞けるアプリ「みちラジ」について、インターチェンジの約 4km 手前の位置などで交通情報を提供する機能に加え、安心安全な高速道路空間を提供するため、以下の機能拡充を進めました。

- ・2023 年 4 月 25 日より、渋滞・落下物などの事象が発生している地点の約 2km 手前で注意喚起情報を提供するサービスを開始
- ・2023 年 11 月 28 日より、過去に事故が多く発生している地点の約 2km 手前で注意喚起情報を提供するサービスを開始(図 5 参照)

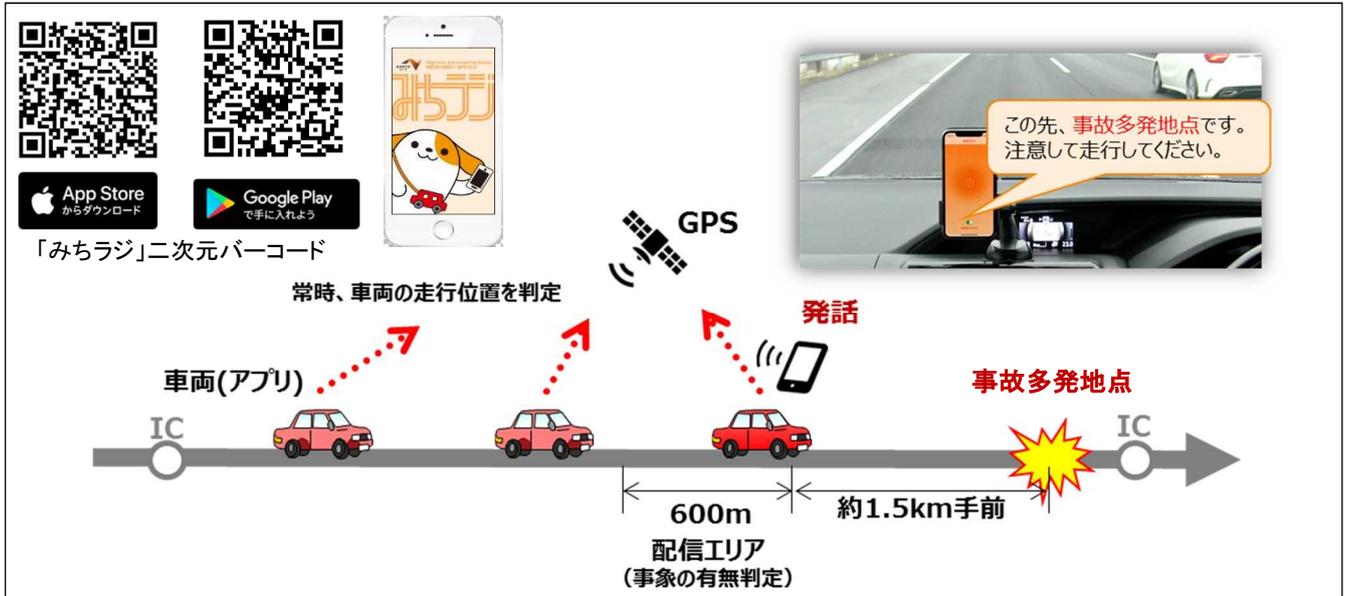


図 5 過去に多く事故が発生している地点に対する注意喚起情報提供イメージ

## 2. 交通安全啓発

### 交通安全キャンペーンおよび SNS を活用した交通安全啓発

お客さまの交通安全意識を高めいただくため警察機関等との連携のもと、年 4 回(春・夏・秋・冬) サービスエリアなどで交通安全キャンペーンを実施し、年間で延べ 106 回のイベントを実施しました。自動二輪が関係する事故が多発している状況を踏まえ、二輪車ライダー向けの安全啓発を重点的に進めています(写真 3 参照)。

SNS(YouTube および X(旧 Twitter))を活用した交通安全啓発の広報を実施しています。当社ホームページでも公開しています。(図 6 参照)。



「交通安全啓発動画」  
二次元バーコード



写真 3 プロテクター着用体験会



図 6 YouTube や X(旧 Twitter)活用した広報

